

COSMETIC WITH FORMULATED ANCIENT SALTWATER

Patent number: JP2002145737

Publication date: 2002-05-22

Inventor: NARITA KAORU; OKU YOSHITAKA

Applicant: YASHIRO KOGYO KK;; OKUZEN:KK

Classification:

- **international:** A61K7/02; A61K7/027; A61K7/031; A61K7/032; A61K7/04; A61K7/06; A61K7/075; A61K7/08; A61K7/15; A61K7/16; A61K7/42; A61K7/50

- **europen:**

Application number: JP20000343115 20001110

Priority number(s):

Abstract of JP2002145737

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a cosmetic capable of protecting the skin from drying, ultraviolet rays, oxidation or the like which is harmful for the skin, capable of maintaining and recovering the homeostasis-maintaining function originally possessed by the skin, and capable of exhibiting extreme effects to the amelioration of pigmentation disorder such as stain and freckle, the retardation of symptom of senility such as somberness, wrinkles, bag and depilation, the amelioration of symptom of rough skin, dry skin, pimple, chilblain, eruption, allergy, atopic dermatitis or the like, the prophylaxis of a decayed tooth, pyorrhea alveolaris or the like, the abatement of sudamen, shoulder discomfort, neuralgia, poor circulation or the like, and the prophylaxis of skin carcinoma or the like.

SOLUTION: This cosmetic is characterized in that ancient saltwater sealed in the deep level of the earth core, capable of supplying mineral components by percutaneous absorption, and simultaneously capable of extremely inhibiting the excess generation and accumulation of active oxygen and an activated lipid is formulated therewith.

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-145737

(P2002-145737A)

(43)公開日 平成14年5月22日(2002.5.22)

(51)Int.Cl.⁷

A 61 K 7/02
7/027
7/031
7/032
7/04

識別記号

F I

A 61 K 7/02
7/027
7/031
7/032
7/04

テ-マ-コ-ド*(参考)

Z 4 C 0 8 3

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全8頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

特願2000-343115(P2000-343115)

(22)出願日

平成12年11月10日(2000.11.10)

(71)出願人 594166661

八代工業株式会社

大阪市中央区安堂寺町1丁目2番18号

(71)出願人 500083134

株式会社オクゼン

大阪市東住吉区中野4丁目8番6号

(72)発明者 成田 薫

大阪市中央区安堂寺町1丁目2番18号 八
代工業株式会社内

(74)代理人 100084630

弁理士 澤 喜代治

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 古代塩水を配合した化粧品。

(57)【要約】 (修正有)

【課題】 皮膚にとって有害な乾燥、紫外線、酸化等から皮膚を保護し、皮膚本来の持つ恒常性維持機能の維持・回復を図り、しみ、ソバカス等の色素異常症の改善、くすみ、しわ、たるみ、脱毛等の老化現象の遅延や、肌荒れ、乾燥肌、ニキビ、しもやけ、カブレ、アレルギー、アトピー性皮膚炎等の症状改善、虫歯、歯槽膿漏等の予防、汗疹、肩こり、神経痛、冷え性等の緩和、更に皮膚ガン等の予防に著しい効果を発揮する化粧品の提供。

【解決手段】 ミネラル成分を経皮吸収的に補給し、同時に活性酸素や活性化脂質の過剰発生・蓄積を著しく抑制することができる地核深層中に封止された古代塩水を配合したことを特徴とする化粧品。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 地核深層中に封止された古代塩水を配合したことを特徴とする化粧品。

【請求項2】 化粧品が、医薬部外品、基礎化粧品、メイキャップ用化粧品、毛髪化粧品、芳香化粧品、ボディ化粧品又は口腔用化粧品のいずれか1種である請求項1に記載の化粧品。

【請求項3】 化粧品が、洗顔料、化粧水、乳液、クリーム、ジェル、エッセンス、パック、マスク、ファンデーション類、口紅類、頬紅類、眉目類、美爪類、ひげ剃り用化粧料、洗髪用化粧品、育毛剤、毛髪仕上げ用化粧品、香水、コロン、石鹼、液体ボディ洗浄料、サンケア製品、ハンドケア製品、浴用剤、歯磨き剤又は洗口剤のいずれか1種である請求項1に記載の化粧品。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、活性なミネラル元素をバランス良く包含する「古代塩水」を配合した化粧品に関し、更に詳しくは、極めて清潔で、しかも他の温泉水、地下水、海水或いは海洋深層水等に含まれるミネラル成分では得ることができない「高浸透力」及び「超還元力（抗酸化力）」等を発現する活性ミネラル成分を包含する古代塩水を化粧品に配合することにより、当該化粧品に浸透性、抗酸化性、殺菌性及び保湿性等を発現し、これらを経皮吸収的に補給することにより、皮膚に賦活作用及び血流促進作用等を与える、皮膚の新陳代謝を活発化し、特に紫外線等により過剰発生したメラニン色素や活性酸素を好適に還元する作用を発現させるものであって、本発明は、皮膚にとって有害な乾燥、紫外線、酸化等から皮膚を保護し、皮膚本来の持つ恒常性維持機能の維持・回復を図り、しみ、ソバカス等の色素異常症の改善、くすみ、しわ、たるみ、脱毛等の老化現象の遅延や、肌荒れ、乾燥肌、ニキビ、しもやけ、カブレ、アレルギー、アトピー性皮膚炎等の症状改善、虫歯、歯槽膿漏等の予防、汗疹、肩こり、神経痛、冷え性等の緩和、更に皮膚ガン等の予防に著しい効果を發揮する化粧品に関する。

【0002】

【従来の技術】古来より、特に女性にとって、美容上もっとも多い悩みの一つに、シミ、ニキビ、ソバカス等の色素異常症があるが、一般に、これらの色素異常症は、メラニンが表皮内で異常増加することにより発症するといわれている。

【0003】又、肌荒れ、くすみ、しわ、たるみ、脱毛等の老化現象等は、ある日突然悪化するというものではなく、エネルギー・タンパク質、脂肪などの過剰摂取や偏食によるミネラルの摂取不足等に加えて、紫外線や酒やタバコの飲み過ぎ等の毎日の生活内容の積み重ねがベースとなり、その結果、いわゆる肌年齢が増加し、老化現象が発現する下地ができるのである。

【0004】即ち、以前から体験的にはこれらのエネルギー・タンパク質、脂肪などの過剰摂取や、偏食によるミネラルの摂取不足、酒やタバコの飲み過ぎ等の不摂生、或いは紫外線等の外的因子が、身体の健康に良くなく、色素異常症や老化現象を促進させることはよくわかっていたが、どういう形でメラニン色素を増殖させたり、肌年齢を増加させるのかは、最近まで不明な点が多くあった。

【0005】ごく最近の研究では、これらの色素異常症や老化現象には、活性酸素のラジカルと活性化脂質が密接にかかわっていることが明確になり、この活性酸素の過剰発生や過酸化脂質の蓄積が、結果としてメラニン色素を増殖し、肌年齢の増加に大きく影響することが認められてきた。

【0006】活性酸素は非常に反応性に富んだ物質で、呼吸によって生体に取り込んだ酸素の2~5%は活性酸素になるといわれているが、通常、この程度の量の活性酸素が生体内において発生すると、活性酸素のラジカルを無害にする「SOD酵素（スーパーオキシドディミヌーゼ）」等の酵素が体内において上昇する機能、「SODインダクション能」が働き、生体内で活性酸素及び過酸化脂質が蓄積することを抑制する。

【0007】しかしながら、紫外線を長時間浴びたり、過度の運動や労働、酒、タバコ、薬品等の摂取、細菌感染、ストレス、虚血等の外的因子により、活性酸素が皮膚や生体内で通常量以上に過剰発生すると、前記SODインダクション機能のみでは活性酸素のラジカルを充分に無害化することができなくなり、皮膚や生体内に活性酸素が過剰に蓄積することになる。

【0008】その結果、皮膚の柔軟性や弾力性を決定するコラーゲン繊維やエラスチン繊維、或いは生体細胞の内部に存在するリン脂質を含む不飽和脂肪酸等の不安定な化学構造をしている生体組織が、活性酸素のラジカルの標的になり、酸化されるのである。

【0009】そして、これらのコラーゲン繊維、エラスチン繊維及びリン脂質が変成すると、過酸化脂質となって蓄積し、メラニン色素の増殖や肌年齢の増加を促進し、シミ、ソバカス、肌荒れ、くすみ、しわ、たるみ、脱毛の発生の原因となり、又、皮膚においては、ミネラルの摂取不足と相成って、皮膚本来の持つ恒常性維持機能の低下を招き、肌荒れ、乾燥肌、しもやけ、カブレ、アレルギー、アトピー性皮膚炎等の症状が発生し、更に、体内的臓器においても過酸化脂質が正常な細胞を破壊し、臓器に障害を与え、様々な疾患、例えば、ニキビ、肩こり、神経痛、冷え性等の原因になることが指摘されているのである。

【0010】しかも、このように活性酸素は、コラーゲン繊維、エラスチン繊維及びリン脂質等を破壊して老化を促進させたり、様々な症状の原因となる上、更に、過酸化脂質の蓄積は細胞内の遺伝子（DNA）を傷つける

ことになり、ガンを発生させたりする原因ともなるのである。

【0011】従って、シミ、ソバカス等の色素異常症や、くすみ、しわ、たるみ、脱毛等の老化現象の発生、或いは肌荒れ、乾燥肌、しもやけ、カブレ、アレルギー、アトピー性皮膚炎、ニキビ、肩こり、神経痛、冷え性等の種々の疾患、及びガン等は、不摂生やミネラルの摂取不足、紫外線等に起因する皮膚本来の持つ恒常性維持機能の低下及び活性酸素の過剰発生にあるといわれてきているのであり、逆に言えば、ミネラル元素の効率よい摂取と、活性酸素の過剰発生や過酸化脂質の蓄積を抑制することにより、これらの疾患発生の抑制につながるのである。

【0012】

【発明が解決しようとする課題】従来から、肌荒れ、乾燥肌、しもやけ、カブレ、アレルギー、アトピー性皮膚炎、ニキビ、肩こり、神経痛、冷え性等の種々の疾患の予防・快復を目的として、温泉・地下水等のミネラルウォーター・海水等による、いわゆるタラソテラピーが効果的であるとされている。

【0013】即ち、前記タラソテラピーは、温泉・地下水等のミネラルウォーター・海水等に含まれるミネラル成分の経皮吸収的な補給をすることにより、新陳代謝や血行等を正常化し、皮膚本来の持つ恒常性維持機能の維持・回復を図り、前記種々の疾患を予防・快復することを目的とするものである。

【0014】そして、最近ではこのタラソテラピーの効果を簡易に得るために、温泉・地下水等のミネラルウォーター・海水等を配合した化粧品や医薬部外品が提案されている。

【0015】しかしながら、温泉・地下水等のミネラルウォーター・海水等は、生活排水や工業廃水が混入しており、又、雑菌やバクテリア等の微生物が発生しているため、そのまま或いは濃縮した状態で化粧品等に配合すると、黄変や変質等の品質低下や皮膚刺激等を招く恐れがあるため、殺菌剤の添加や、加熱処理或いは紫外線照射等の処理が必要となる。

【0016】ところが、殺菌剤の添加は、使用者よっては一層皮膚刺激を感じたり、使用感を損ねるなどの問題があり、又、加熱処理や紫外線照射等の処理は、微生物の除去と同時に必要なミネラル成分を除去することとなり、充分な効果を得ることができなくなる。

【0017】そこで、蒸留水や、加熱処理や紫外線照射等の処理後の温泉・地下水等のミネラルウォーター・海水に、ミネラル成分を人工的に添加する方法が考えられるが、この方法で添加されたミネラル成分のクラスターは比較的大きく、このため、経皮吸収的な浸透力が得難くなるといった問題がある。

【0018】又、ごく最近では、いわゆる「(海洋)深層水」をミネラル成分として配合した化粧品や医薬部外

品も提案されている。

【0019】この深層水とは、水深数百メートルの深海から取水される海水であり、表層水とは異なり、太陽光がほとんど到達しないことから、生物の成育が殆どなく、又、工業廃水や生活排水が直接流れ込むことがないため、ほぼ無菌に近い状態で存在しているといわれるものである。

【0020】しかしながら、海洋循環の作用により、海洋における表層水と深層水は常に循環しており、この結果、取水された深層水はその都度ミネラルバランスが異なり、安定したものが得難いといった問題がある。

【0021】又、海洋循環の作用により、深層水が表層に湧昇し、酸素、太陽光或いは生物の食物連鎖を受けると、その中に含まれるミネラル成分は酸化され、再び、深層に送り込まれても、その活性(還元力)を回復するには長時間を必要とするため、深層水中に含まれるミネラル成分は、不活性な状態のものを多く含んでいるのである。

【0022】そして、この不活性な状態のミネラル成分を多く含むことは、他の温泉・地下水等のミネラルウォーター及び海水においても同じことがいえるのである。

【0023】ところで、活性酸素の過剰発生・蓄積の防止には、緑黄色野菜等に多く含まれるビタミンB2、ビタミンC、ビタミンE等の抗酸化ビタミンや、カロチン、フラボノイド、タンニン、ポリフェノール等の抗酸化物質を積極的に体内に取り込み、活性酸素のフリーラジカル還元し、無害化することが良いと報告されている。

【0024】しかしながら、人間の身体はそれぞれ個人差や個体差があり、SOD酵素の体内生産量が体質的に少ない人等は、積極的に上記抗酸化ビタミンや抗酸化物質を取り込んで、充分に活性酸素の強い酸化作用を抑制することはできず、又、普通40代頃になるとSOD酵素の活性力が急速に低下し、活性酸素や活性化脂質に対抗し難くなってくるのである。

【0025】最近では、注射剤としての「SOD製剤」や、アガリスクリノコ、大豆、ぬか或いは玄米等の天然物からSOD様物質や抗酸化物質を抽出した「植物発酵抽出エキス(SOD様食品)」が開発され、活性酸素の蓄積に起因する各種の疾患に有効であるとして注目されてきている。

【0026】しかしながら、前記したように活性酸素は毎日の生命活動によって発生するものであるが、だからといって一般の人にとって毎日高価なSOD製剤を注射するわけにもいかないのであり、又、植物発酵抽出エキス等のSOD様食品は、天然物からSOD様物質や抗酸化物質等の有効成分を抽出し、胃腸で破壊されないように特殊な加工を施す必要があるため高価であり、又、その抗酸化作用も人によってバラツキがあるといった欠点がある。

【0027】このように、ミネラル元素を効率よく取り込むことができ、且つ、活性酸素の強い酸化作用を充分に抑制することができる還元作用を発現する商品の開発は、現在のところなされていないのである。

【0028】本発明者は、前記技術的課題を解決するため銳意検討を重ねた結果、地核深層中に封止された古代塩水、特に、地下深層の珊瑚礁ポーラス中に封止された古代塩水をミネラル成分として配合してなる化粧品が、経皮吸収的な浸透力が高く、ミネラル元素を人体に効率よく取り込むことができ、且つ、活性酸素の強い酸化作用を充分に抑制することができる化粧品に成り得るとの知見を得た。

【0029】即ち、古代塩水は、生命活動に必要なミネラル元素を約70種も含むものであり、特に、数万年もの長期間にわたって地核深層中に封止された古代塩水、特に、地下深層の珊瑚礁ポーラス中に封止されていたため、ミネラル成分のクラスターが非常に小さく、このため、経皮吸収的な浸透力に優れるとの知見を得た。

【0030】又、古代塩水は、例えば数万年もの長期間にわたって、特に地核深層の珊瑚礁ポーラス中に封止されていたため、珊瑚礁からカルシウム成分が多く溶出しておらず、他の地下水、海水或いは海洋深層水等と比較して、特にカルシウム元素を非常に多く含有するため、現在、摂取不足が深刻な問題となっているカルシウムを集中的に補給できるといった知見を得た。

【0031】更に、上記した如く、この古代塩水は数万年もの長期間にわたって地核深層、特に、珊瑚礁ポーラス中に封止されていたため、数万年もの間、空気（酸素）や光に接触しておらず、その結果、雑菌やバクテリア等の微生物が一切発生することができなく、非常に清浄であり、又、一定の穏和な環境下（20℃前後）で酸素や太陽光に接触していなかったことから、該古代塩水中のミネラル元素が全く酸化されることなく、非常に活性な状態のまま存在しており、従って、他の温泉水、地下水、海水或いは海洋深層水等に含有されているミネラル成分と比較して、酸化性の物質に対して著しく高い還元作用（優れた還元力）を示すといった知見も得た。

【0032】本発明は、生命活動に必要不可欠なミネラル元素、特にカルシウムを多量に含む古代塩水が、雑菌やバクテリア等の微生物の繁殖が一切なく清浄であり、しかも、酸化性の物質に対して著しい還元作用（優れた還元力）を示すことに着目し、これを化粧品の成分として配合することにより、ミネラル成分を経皮吸収的に補給し、同時に活性酸素や活性化脂質の過剰発生・蓄積を著しく抑制することができる化粧品を得ることできるという知見に基づいて完成されたものであり、従って、本発明は、皮膚にとって有害な乾燥、紫外線、酸化等から皮膚を保護し、皮膚本来の持つ恒常性維持機能の維持・回復を図り、しみ、ソバカス等の色素異常症の改善、くすみ、しわ、たるみ、脱毛等の老化現象の遅延や、肌荒

れ、乾燥肌、ニキビ、しもやけ、カブレ、アレルギー、アトピー性皮膚炎等の症状改善、虫歯、歯槽膿漏等の予防、汗疹、肩こり、神経痛、冷え性等の緩和、更に皮膚ガン等の予防に著しい効果を発揮する化粧品を提供することを目的とするものである。

【0033】

【課題を解決するための手段】この目的を達成するため、本発明における化粧品は、地核深層中に封止された古代塩水をミネラル成分として配合したことを特徴とするものである。

【0034】ここで、「地核深層中に封止された古代塩水」とは、太古における隆起沈降等の複雑な地殻変動の過程で形成された古代塩水、特に、太古における隆起沈降等の複雑な地殻変動の過程で形成された珊瑚礁の多孔質層中において、数万年もの長期間にわたって外界と遮断された環境下に埋蔵された塩水のことをいう。

【0035】本発明において、このような古代塩水を用いた理由は、上述の如く、該古代塩水が生命活動に必要不可欠なミネラル元素、特にカルシウムを多量に含むからである。

【0036】又、古代塩水に含まれるミネラル成分のクラスターは非常に小さく、この結果、経皮吸収的な浸透力が非常に高いからである。

【0037】更に、古代塩水は、地核深層中に封止されていたため、雑菌やバクテリア等の微生物の発生、成育が極めて少ない結果、非常に清浄であり、他の温泉水、地下水、海水、海洋深層水等と比較して、煮沸消毒や殺菌等の処理を必要としないため、非常に活性な状態のまま、安価且つ簡便に入手することができるからである。

【0038】特に、古代塩水は、一定の穏和な環境下（20℃前後）で、数万年にわたって空気（酸素）や光に接触していなかったことから、該古代塩水中のミネラル元素が全く酸化されることなく、非常に活性な状態のまま存在しており、他の地下水、海水、海洋深層水等では得ることができない、酸化性の物質に対する著しく高い還元作用（優れた還元力）を示すからである。

【0039】加えて、古代塩水の二次的な利点として、古代塩水の発現する優れた還元力は、本発明の化粧品に殺菌・防腐作用を付与し、しかも、古代塩水の発現する優れた還元力は、化粧品に配合される他の有効成分、例えば、アスコルビン酸等が酸化されることを防止する作用（抗酸化作用）を与えることができるため、本発明の化粧品においては、抗菌剤や防腐剤、或いは酸化防止剤等の添加量を減らすことができ、この結果、皮膚刺激の少ない化粧品となり得るからである。

【0040】本発明における化粧品は、上記古代塩水をミネラル成分として配合したことを特徴とするものであり、化粧品の製造の過程において、化粧品に添加、混和、湿潤その他の方法によって配合するものであるが、この化粧品に添加する際の古代塩水の形態としては、特

に制限されるものではなく、例えば、上記古代塩水を水、アルコール等で希釈して用いても良く、更に乾燥させて粉末状としたり、増粘剤等を加えてゲル状、ベースト状に加工して取り扱い性を向上させても良いのであり、又、上記古代塩水100%をそのままの液体の状態のもの、或いは濃縮したものも含まれるのである。

【0041】又、本発明の化粧品においては、皮膚刺激性を緩和するために、配合する古代塩水から、ナトリウム、カリウム、塩化物を除去し、減塩することが好ましく、この場合、減塩方法としては、特に限定されるものではないが、必要なミネラル成分を活性な状態のまま残す必要があるため、逆浸透法、電気透析法及びイオン交換膜法等の穏和な手段により減塩することが望ましい。

【0042】そして、本発明における化粧品の商品形態としては、古代塩水が適当な形態で適当量配合されている化粧品であれば特に制限されるものではなく、既知の化粧品と同様の形態に加工すれば良いのであり、具体的には、医薬部外品、基礎化粧品、メーキャップ用化粧品、毛髪化粧品、芳香化粧品、ボディ化粧品又は口腔用化粧品等として用いることができる。

【0043】更に、具体的には、洗顔料、化粧水、乳液、クリーム、ジェル、エッセンス、パック、マスク、ファンデーション類、口紅類、頬紅類、眉目類、美爪類、ひげ剃り用化粧料、洗髪用化粧品、育毛剤、毛髪仕上げ用化粧品、香水、コロン、石鹼、液体ボディ洗浄料、サンケア製品、ハンドケア製品、浴用剤、歯磨き剤又は洗口剤として用いることができる。

【0044】ところで、本発明の化粧品は、古代塩水を配合したことを特徴とするものであるが、その他の配合成分としては特に限定されるものではなく、化粧品用の添加剤として現在用いられているものを適宜配合することができる。

【0045】具体的には、例えば、スクワラン、流動パラフィン、 α -オレフィンオリゴマー、パラフィンワックス、セレシン、マイクロクリスタリンワックス等の炭化水素、トウモロコシ油、アボガド油、パーシック油、オリーブ油、牛脂、ミンク油等の動植物油、ミリスチンサンイソプロビル、オクタン酸セチル、ミリスチン酸イソプロビル、パルミチン酸セチル等の合成エステル、ホオバ油、カルナウバワックス、キャンドリラワックス、モクロウ、ミツロウ等の天然動植物ワックス、ステアリン酸グリセル、ステアリン酸ソルビタン、モノオレイン酸ポリオキシエチレンソルビタン、トリステアリン酸ポリオキシエチレングリセル、ポリオキシエチレンラウリルエーテル、トリオレイン酸デカグリセリル、モノラウリン酸ショ糖エステル、ポリオキシエチレン効果ひまし油等の界面活性剤、ジメチルポリシロキサン、メチルフェニルポリシロキサン等のシリコーン油及びその誘導体、パーカルオロポリエーテル等のフッ素系樹脂、エタ

ノール、エチレングリコール、グリセリン、1, 3-ブチレングリコール、プロピレングリコール、ジグリセリン等のアルコール類、カルボキシビニルポリマー、カラギーナン、キサンタンガム、カルボキシメチルセルロースナトリウム、ヒアルロン酸ナトリウム等の水溶性高分子、コラーゲン、エラスチン、シルク、ラクトフェリン等のタンパク及びその加水分解物、二酸化チタン、酸化亜鉛、タルク、マイカ、無水ケイ酸、ナイロンパウダー、ポリアクリル酸アルキル、アルミナ、酸化鉄等の粉体、その他、紫外線吸収剤、ビタミン類、抗炎症剤、アミノ酸類及びその誘導体、レシチン、着色剤、香料、防腐剤等を挙げることができる。

【0046】なお、本発明の化粧品の品質を一層向上させるために、上記化粧品への加工の際には、外気(酸素)に極力触れない作業条件や低温条件下で行うことが好ましく、例えば、窒素雰囲気下や低温条件下、或いはフリーズドライ等のミネラル成分の活性を劣化することのない条件で加工し、又、酸素と極力接触しないように速やかに包装すること、例えば、真空パックや窒素封入或いは酸化防止剤と共に密封等することが、古代塩水の優れた還元力を長期間にわたって維持できるため好ましい。

【0047】そして、本発明における化粧品は、上記の古代塩水を配合したことを特徴とするものであり、従って、本発明の化粧品には、古代塩水に含まれる浸透性の高いミネラル成分が添加され、しかも、活性酸素を無害化する優れた還元力等が備わることになるのである。

【0048】ところで、最近の化粧品の多種・多様化により、化粧品の範囲が拡大しており、本発明の化粧品においても、化粧品としての定義を厳格に限定する必要はなく、即ち、原則として本発明の化粧品は、適当な量の古代塩水を配合したことを特徴とする一般的な化粧品のことをいい、従って、本発明の化粧品は古代塩水のミネラル成分を経皮吸収的に体内に取り込むもの全てを含むのである。

【0049】

【作用】以上、説明したように、本発明に係る化粧品は、生命活動に必要不可欠なミネラル元素を活性な状態のまま約70種も含み、特にカルシウムを多量に含む古代塩水をミネラル成分として配合しているため、一般的の食生活において不足しがちなカルシウムを経皮吸収的に効率よく摂取することができ、この結果、皮膚本来の持つ恒常性維持機能の維持・回復を補助し、しみ、ソバカス等の色素異常症の改善、くすみ、しわ、たるみ、脱毛等の老化現象の遅延や、肌荒れ、乾燥肌、ニキビ、しもやけ、カブレ、アレルギー、アトピー性皮膚炎等の症状改善、虫歯、歯槽膿漏等の予防、汗疹、肩こり、神経痛、冷え性等の緩和、更に皮膚ガン等の予防に著しい効果を発揮する、という作用を有するのである。

【0050】即ち、古代塩水は、数万年もの長期間にわ

たって、例えば地核深層の珊瑚礁ポーラス中に封止されていたため、ミネラル成分のクラスターが非常に小さく、このため、本発明の化粧品は、経皮吸収的な浸透力に優れる、という作用を発現するのである。

【0051】又、古代塩水は、数万年もの長期間にわたって、例えば地核深層の珊瑚礁ポーラス中に封止されていたため、珊瑚礁からカルシウム成分が多く溶出しており、他の地下水、海水或いは海洋深層水等と比較して、特にカルシウム元素を非常に多く含有するため、現在、摂取不足が深刻な問題となっているカルシウムを集中的に補給できる、といった作用も奏するのである。

【0052】更に、古代塩水は、例えば地核深層の珊瑚礁ポーラス中に封止されていたため、雑菌やバクテリア等の微生物の発生が全くなく、非常に清浄であり、他の温泉水、地下水、海水、海洋深層水等と比較して、煮沸消毒や殺菌等の処理を必要としないため、非常に活性な状態のまま、安価且つ簡便に入手することができる、といった作用も発現するのである。

【0053】特に、上記した如く、本発明の化粧品には、数万年もの長期間にわたって、例えば地核深層の珊瑚礁ポーラス中に封止されていた古代塩水をミネラル成分として配合しているものであるが、この古代塩水は、一定の穏和な環境下（20℃前後）で酸素や光に接触していなかったことから、雑菌やバクテリア等の微生物が一切発生することがなく、非常に清浄であり、又、

該古代塩水中のミネラル元素が全く酸化されていないため、非常に活性な状態のまま存在しており、従って、酸化性の物質に対して著しい還元作用（優れた還元力）を示すといった特別顕著な作用も有するのである。

【0054】加えて、古代塩水の発現する優れた還元力は、本発明の化粧品に殺菌・防腐作用を付与し、しかも、古代塩水の発現する優れた還元力は、化粧品に配合される他の有効成分、例えば、アスコルビン酸等が酸化されることを防止する作用（抗酸化作用）を与えることができるため、本発明の化粧品においては、抗菌剤や防腐剤、或いは酸化防止剤等の添加量を減らすことができ、この結果、本発明の化粧品は、皮膚刺激の極めて少ない化粧品となり得るのである。

【0055】

【実施例】以下、本発明の実施例を具体的に説明するが、本発明はこれらの実施例に限定されるものではない。

【0056】本実施例及び比較例において使用した古代塩水及び深層水の代表的なミネラル含有量を表1に示す。なお、古代塩水は、沖縄、地下深層（地下約100m）、珊瑚礁のポーラス中に封止された塩水を試掘、採取したものであり、一方、深層水は、高知県海洋深層水（深度約300mから採取したもの）である。

【0057】

【表1】

	古代塩水（1000ml）	深層水（1000ml）
カルシウム	460mg	405mg
マグネシウム	1252mg	1232mg
ナトリウム	9140mg	10300mg
カリウム	426mg	399mg

【0058】表1に示すミネラル含有量の数値から、古代塩水は、深層水と比較して、マグネシウム含有量が同程度ない少し高濃度であり、ナトリウム成分が少なく、カリウム成分が少し多く、特に、古代塩水におけるカルシウム含有量が深層水と比較して非常に高いことが確認された。

【0059】実施例1

保湿剤としての1,3ブチレングリコール（6.0重量%）及びグリセリン（4.0重量%）に、エモリエント剤としてのオレイルアルコール（0.1重量%）を添加し、更に、界面活性剤としてPOE（20）ソルビタンモノラウリン酸エステル（0.5重量%）及びPOE（15）ラウリルアルコールエーテル（0.5重量%）を配合し、これに精製水（58.9重量%）及び古代塩水（30.0重量%）加えることにより、本発明の古代塩水を配合した化粧水を得た。

【0060】比較例1

古代塩水の替わりに、深層水を30.0重量%配合した以外は実施例1と同様にして、化粧水を得た。

【0061】上記実施例1及び比較例1で得られた化粧

水を用いて、美白効果に関する試験（古代塩水によるメラニン色素の還元化に関する試験）、及び皮膚角質水分量の正常化に関する試験（古代塩水の浸透力及び皮膚の恒常性機能回復に関する試験）を、以下の方法で行った。

【0062】シミ、ソバカスに悩むパネラー（40～53歳の女性）50名を1群25名として、2群に分け、化粧水を使用した後の美白効果を判定した。

【0063】なお、試験前に上記パネラーの角質水分量の指標として、50名全ての皮膚表面の高周波電気伝導度（皮膚表面コンダクタンス）を測定したところ、パネラー50名の皮膚表面コンダクタンスの平均値は4.5（1/μオーム）であり、皮膚表面の性状としては、部分的な角質の剥離が見られるいわゆる肌荒れの状態であることが確認された。

【0064】実施例1及び比較例1に示す各2種の化粧水を、前記の1群25名に対して、毎朝の洗顔後及び就寝前の入浴後に使用するように指示し、30日目にその顔面に対するシミ、ソバカスなどの美白効果を判定した。この実施例及び比較例の化粧水の繰り返し使用によ

フロントページの続き

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-テコ-ト' (参考)
A 6 1 K	7/06	A 6 1 K	7/06
	7/075		7/075
	7/08		7/08
	7/15		7/15
	7/16		7/16
	7/42		7/42
	7/50		7/50

(72) 発明者 奥 善隆
大阪市東住吉区中野4丁目8番6号 株式
会社オクゼン内

F ターム(参考) 4C083 AB051 AC082 AC122 AC182
AC442 CC01 CC03 CC04
CC05 CC07 CC11 CC12 CC13
CC14 CC19 CC21 CC23 CC25
CC28 CC33 CC37 CC38 CC41
DD31 DD41 EE12